

JAPAN MAGNET INC.,

株式会社ジャパンマグネット モーション事業部

2022年版 会社及び事業案内

Japan Magnets Inc., Motion Division's PROFILE & Products Introduction

Date 2022.5



01_会社概要

02_沿革

03_事業内容

04_開発フロー

はじめに

当社は社名の通り中国製マグネットの専門商社として1993年長野県諏訪市にて事業をスタート致しました。当社のマグネットは他社に先駆けて車載用モータ、HDDスピンドル等、難易度の高い市場へ参入し厳格な品質管理の下、中国製マグネットの普及と中国磁石業界の発展に努めて参りました。現在、希土類磁石をはじめ当社のマグネット事業部の年間供給量は約4億個に迫ります。2022年4月事業拡大に伴い社名を株式会社に改め、益々需要が高まる磁性材料の分野で品質向上と安定供給に日々努めております。

モーション事業部は磁性材料の応用展開として専用設計によるカスタム直流モータの開発、量産製造、駆動回路設計、受託アッセンブリを行っております。磁性材料の強みと優れた設計ノウハウでお客様の御希望に積極的に応え、車載・医療・FA・ロボットの分野を中心に汎用モータでは難しいお客様の為の1台を御提供致します。製造は台湾とベトナムに製造拠点を持つパートナー企業に委託し少量生産と大量生産にそれぞれ対応しております。

会社名：株式会社 ジャパンマグネット

本社所在地：長野県諏訪市上川1-1646-2 JAPAN Bldg.

設立：1993年

資本金：300万円

代表者：藤原 正人

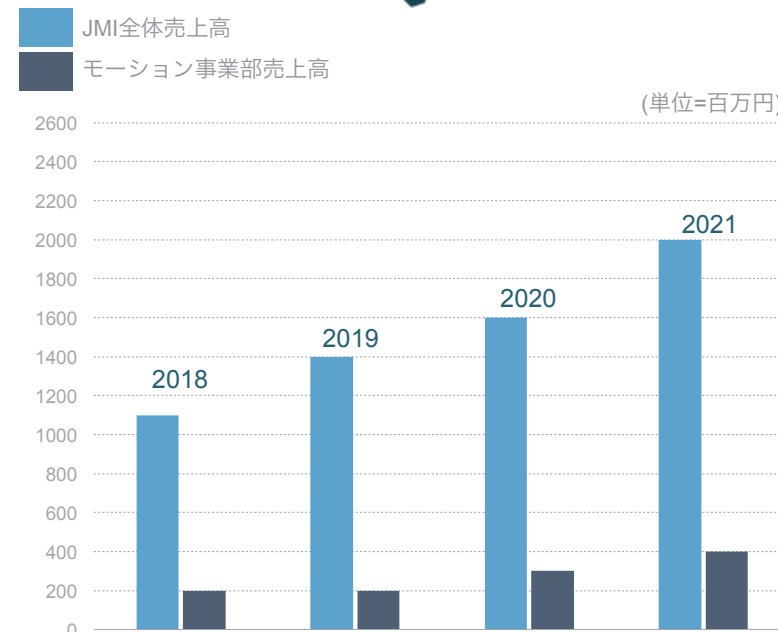
従業員数：50名

決算情報：東京商工リサーチ

事業内容：中国製永久磁石の販売事業、 カスタムDCモータの開発製造事業、 節電機器類の販売事業、 ローコスト規格住宅販売事業

納入実績 (マグネット事業部、モーション事業部の取引実績の一部)：

- ・日本ビクター株式会社 ・ソニー株式会社 ・日本電産株式会社 ・日本電産コパル株式会社 ・日本電産コパル電子株式会社 ・国産電機株式会社
- ・株式会社CNK ・ヤマザキマザック株式会社 ・DMG森精機株式会社 ・フジマイクロ株式会社 ・株式会社ミクニ ・キヤノン電子株式会社
- ・キヤノンプレジジョン株式会社 ・キヤノンファインテックニスカ株式会社 ・信越化学工業株式会社
- ・株式会社東京マイクロ ・ミネベアミツミ株式会社 ・株式会社明電舎 ・日本パルスモーター株式会社 ・シナノケンシ株式会社
- ・日本電産サンキョー株式会社 ・平田機工株式会社 ・三機工業株式会社 ・日野自動車株式会社 ・信統電産株式会社 ・マーレジャパン株式会社
- ・シャープ株式会社 ・NTN株式会社 ・株式会社ヒロテック ・双葉電子工業株式会社 ・THK株式会社 ・サムスン電子 ・LG



我々の歩み



当社は1993年の創業以来、常に市場の動向、先見性を大切にしながら未開拓の分野に積極的に挑戦して参りました。現在中核事業のマグネット事業をはじめ複数の事業と製品・サービスを国内外に展開しております。

沿革	メイン&拠点展開	沿革	事業展開	沿革	市場&製品展開
1993	有限会社ジャパンマグネット設立 東京事務所 開設	1993	マグネット事業部設立	1993	中国製磁石の販売開始
1997	上海事務所 開設			1997	HDD向けNd系磁石 量産開始
2000	深セン事務所 開設			2003	車載ABS用Ferrtie磁石 量産開始
2003	バンコク事務所 開設	2003	LED節電事業部 設立		
2006	名古屋事務所 開設				
2010	中国法人 設立	2012	太陽光事業部 設立	2016	きのこ栽培用LEDライトの量産開始
		2015	モーション事業部 設立	2017	次世代高耐久ブラシモータ開発開始
		2016	光や ローコスト住宅事業部 設立	2018	高耐久ブラシモータの車載採用決定
2019	モーション事業部 ホーチミン工場専用モータ製造ライン稼働			2019	医療機器向けBLDCモータ開発開始
2020	モーション事業部 台湾桃園工場医療機器向けBLDCモータ製造ライン稼働			2020	ロボット関節向けBLDCモータ開発開始
2021	M&Aにより計2社を完全子会社化（LED販売会社、磁気応用製品製造会社）			2021	累計発電所規模 2メガワット達成
2022	事業拡大に伴い株式会社化、法人名を株式会社ジャパンマグネットに変更				

モーション事業部 特徴と強み



当社モーション事業部はカスタムモータの開発・量産製造を目的に設立されました。
一般的な汎用モータとは異なりお客様との事細かな打ち合わせから仕様を取り決め、オリジナルの製品を作り上げていきます。
2015年の事業部設立以降、国内外の多くのユーザー様から開発依頼や問題解決のご相談を頂いております。

1 圧倒的に磁石に強い！

マグネット無しにモータは成り立ちません。
当社は中国製マグネットと業界動向に精通しており
高性能、高品質のマグネットを安価に調達・採用します。
特殊な磁石のイニシャルも安価に抑えることが可能です。

2 圧倒的に開発納期が短い！

当社事業部の人員は開発部門に集中しています。
製造部門を持たず委託製造方式を採用しているので
業務の多くを設計・開発業務に充てることができます。
試作部品加工委託先への教育にも注力しています。

3 圧倒的に開発コストが安い！

規模を問わず問題を抱えている全てのお客様からの相談に
乗れるように開発コストを低く抑えています。
開発納期の短縮、部品調達効率化、試作型イニシャルの削減
などを通じてお客様の負担軽減に努めています。

1 自社工場を持たず委託製造を採用！

海外メーカーとのパートナーシップによりファブレス化、
当社は設計品質、工場側で製造品質を担う協力関係の中で
安価で最高品質のカスタムモータの提供を致します。

2 量産部品の内製率が高い！

カスタムモータを検討する中で問題に挙がるのが金型費、
初期投資金額の高さ、当社のパートナー企業はプレス、樹脂、
バネ、旋盤物などあらゆるパーツと金型の内製化を実現
社内製造なので投資額削減が可能です。

3 少量から大量生産まで柔軟に対応！

ベトナムと台湾の2つの製造拠点を持つことで
専用ラインによる大量生産対応とフレキシブルに対応可能な小Lot生
産が可能です。それ以外にもカントリーリスクの面からも
2拠点製造のメリットは大きくなります。

開発だけでなく、量産まで一貫対応を致します。

開発着手から量産までの流れ

当社事業部は開発から量産までスピーディな立ち上げに強みを持っております。
特に開発段階で初品の成果物の提出まではお客様のものづくりプランの足を引っ張らない様、
迅速且つ丁寧な対応が必要になります。

